

2023 年度 服飾奨学金事業 生活状況報告（中間報告）



2023年度服飾奨学生13名の受給期間における生活状況について下記の通り報告いたします。

1. 主な学生生活の状況（学業、部活など）

・授業では「ECサイト制作」、「IT基礎」、そして「カメラワーク」などの幅広い内容を学んでいます。ECサイト制作においては、顧客とのコミュニケーション能力が不可欠であり、要件定義やデザインの段階でその重要性を実感しました。IT基礎の授業では、コンピューターシステムの基本的な原則を理解することで、技術の発展に関する様々な知識を得ることができました。また、ネットワークの重要性、情報の効果的な管理方法、セキュリティやデータの保護についても学びました。

さらに、カメラワークに関する授業では、様々な撮影技術を通じてクリエイティブな視点と芸術的センスを養うことができ、構図やライティングの重要性を理解し、視覚的なストーリーテリングの方法を習得しました。これらの授業を通じて獲得したスキルは、将来のキャリアや個人の成長において非常に貴重だと考えます。そして、この知識と経験を活かし、様々なことに挑戦していくつもりです。

・入学してから新しい知識や技術を身につけるため授業のメモを大切にし、分からない所は積極的に質問し技術向上に努めています。現在は資格を取るための勉強に力を入れています。オートクチュールコレクションの見学に行き実際に近くで見せてもらい説明などを聞いて勉強をすることができました。課題では、自分なりに考え試行錯誤し挑戦した作品を提出することが出来ました。学んだことを少しずつ行かせるようになってきたのでこれからも頑張っていきたいとおもいます。

・授業では選択授業にも参加して検定にも積極的に挑戦しています。授業で難しい問題があったり遅れを取っているなど感じた時は放課後残って自習もしています。数人しか参加する事の出来ない研修にも参加し様々なことに挑戦し、自分の武器となるものを増やしています。

・学業面での取り組みについては、大学のゼミにて日本国内の繊維産地での研修や実習を通じて繊維業界の現状や数多くある種類の生地製造工程について深く勉強を進めています。今年の2月上旬には海外のプレタポルテ協会の方々を始めとした企業様に対して生地提案のプレゼンテーション(日本語、英語の両方)を実施予定です。大学の講義を通じてグローバル化を続けているファッション産業の実態について詳しく知り、ブランドの販売戦略やマーケティングなどについても深く学んでおります。インターンシップでは繊維専門商社でのアシスタント業務をしており、生地の詳細について詳しく調べ、スタイリングの勉強や採寸業務、生産の管理についても継続的にしております。現場での経験となる為、日々非常に貴重な経験をさせていただいております。英語の勉強についても継続的に続けておりTOEICのスコアは760点を保有しております。卒業までに850点の到達を目標としています。現在も皆勤賞を継続中でGPAについても3.6以上を維持しています。

ゼミでのグループ長や学生交流会の活動についても積極的に参加をしており、大学のオープンキャンパスについても積極的に参加をして今後入学予定の学生に対してプレゼンテーション形式で詳細の説明をしています。

2. 主な奨学金使途

・親元を離れ、一人暮らしをしているため、家賃、水道光熱費、食費等の生活費を全て自分で支払っています。また、通学定期代のほか、在籍学科で購入必須とされていたパソコンのローンの支払い、Illustrator、Photoshop 等のサブスクリプションの支払いも全て自分で支払っています。忙しい学業との両立で、アルバイトに割く時間も限られるため、生活に余裕がありません。奨学金を給付していただいているおかげで、何とか学校生活や授業に専念出来ている状況です。

・専門学校の授業料や授業で必要となる布や生地代、検定代を払っています。生活するための食事や服代に充てています。毎月の携帯代なども奨学金から払っています。

・一人暮らし生活の光熱費や食費などの補助、服作りの際の材料費にあてさせて頂いています。材料費の負担が大きかったのですが奨学金をいただけたおかげで色々な生地を買い挑戦することが出来ています。これからは就職活動にも使わせていただきたいと思います。

・以前の私は食費を削って教材費に資金を当てており、何度か体調も崩していましたが現在では、1日3食しっかり食べ万全な体で学業に励んでおります。

・支給させていただいた奨学金については学費や生活費などで使用をさせていただいております。ご支援のおかげで継続的な学びが出来ております。本当にありがとうございます。

・本校の文化祭へ行くための旅費として使わせていただきました。また、3年生になるための費用として貯金しています。

・いただいた奨学金は、主に学費や定期代に使っています。現在、日本学生支援機構の貸与の奨学金も併用していますが、それだけでは賄うことができなかったため日本平和財団様の奨学金を給付していただけて大変助かっています。また、学費だけでなく、実習の授業で使う生地や糸、その他必要な物も奨学金で賄っております。

特に実習で使う生地は買う分量が多いため金額も高くなっているのですがそういった場面で大変助かっています。また、2年生になるまでにポータブルミシンを奨学金で購入しようと考えています。現在、学校にあるミシンで課題を進めていますが自宅でも課題を進めたり、ミシンの練習をしたりしたいのでいただいている奨学金で購入し、この先の

つまでも使えるようにしたいと思います。毎月の定期代も奨学金で賄っており以前までは自分のアルバイト代から賄っていたため大変助かっております。来年には海外研修が予定されているのでその費用にも充てられるように貯金をしていきたいと思っています。

・いただいた奨学金は、事前にお伝えした通り、学費とミシン代にさせていただきました。アルバイトに充てる時間があまりないこともあり、非常に助かっております。本当に感謝しきれません。ありがとうございます。

・他にもクリエイターの方の講演会に参加した際の参加費用や交通費にも使用させていただきました。そこでは、調べることをやめない探究心の大切さや自分の知らない知識に対しても貪欲に興味を持つ事の大切さ、それから得たアイデアの面白さを知ることができ、大変貴重な経験をすることができました

3.来年度、積極的に取り組むこと

・販売員や営業としてのキャリアを築いていきたいと考えています。専門学校で学んだファッションビジネスのノウハウを活かして、クリエイティブなアイデアを提供することができるかと自信を持っています。また、ファッションテック科で学んだデジタルを通したマーケティングの知識から、一人でも多くのお客様に幸せをお届けすることができる人材に成長していきたいと思っています。そして、持ち前のコミュニケーション能力を発揮し、チームでの協調の精神を大切にしたいと考えています。ファッション業界は多くの方々と連携し、アイデアを共有し、プロジェクトを進めていく場所です。チーム一丸となって目標に向かい、リーダーシップスキルを向上させ、チームでの成功を目指します。アパレル業界での一年目は、成長と将来への大きな一歩とできるように、何事にもチャレンジ精神を持ち、前向きに取り組んでいきたいです。

・学校でも二年生になり、就職を考えないといけなくなるので、就活を頑張りたいです。遅れを取らないように自分で計画を立て、その計画通りに行動し自分の目指す就職先に就職したいです。そのために必要となる検定等にも怠らずに、就活と両立して取り組んでいきたいです。

・来年度からは2年生になりより高度な技術を身につけるため勉強に努めたいと思っています。就職活動が始まるため自分の技術を活かせる仕事に就けるよう就職活動を頑張っていきます。検定取得のために引き続き勉強に力を入れていきたいと思っています。また、作品制作にも力を入れ様々な挑戦を経験することで成長していきたいとおもいます。2年生では自由制作が増えるので自分のイメージした服を形にできるようにパターンや縫製方法など様々な方法を学んで行きたいと思っています。使ったことの無い生地やレースなどにも挑戦していきたいと思っています。

・来年度、積極的に取り組むことについては基礎英語及びコミュニケーション英語の勉強

と希望している就職先での早期内定をもらうことです。文法面の英語はもちろんのこと海外で仕事をする際に十分に活用をすることが可能なビジネス英語力についても身に付けてコミュニケーションを積極的にしていきたいと思います。TOEICのスコアは卒業までに850点に到達が出来る様に積極的な学びを進めていきたいです。就職希望先の業種が繊維専門商社での就職を希望しているので内容が伝わりやすいエントリーシートの作成、企業分析、十分な面接対策を進めて早い段階で内定をいただけるようにしっかりと準備を進めていきたいです。現在、皆勤賞を継続中でありますので卒業まで皆勤賞を継続させて在学4年間皆勤賞を達成させたいです。

・来年度は学年が上がるので1年生の時に習った基礎基本をしっかり身につけ、応用が出来るようにしたいと思っています。また、さまざまなコンテストに出品したり行事のお手伝いをしたり、積極的に自分から参加していき自分の可能性や力を試してみたいと思います。今年度は、課題を終わらせる事と授業に遅れずついていく事で精一杯であったため個人でコンテストに参加したり行事のお手伝いをしたりといった事があまり出来なかったので来年度はもっと広い視野を持ち1つの事に時間を使いすぎずたくさんの事に挑戦していきます。自分の好きな事をもっと好きになれるように来年度もたくさんのことを勉強し知識を身につけて自分だけの世界観や服に対する想いを伝えられるようにしたいです。

4.その他

現在、学校の修了制作に取り組んでおり、ファッションブランドから依頼を受けてECサイトのデモサイトを作っています。そのブランドが目指すビジョンやサイトの状況、ターゲット層などのヒヤリングを行い、実践に近い環境で制作することができています。また、ECサイトに載せる商品の撮影やモデルの撮影も自分で手掛け、ライティングや掲載商品の魅せ方など細部へのこだわりにも力を入れています。

これらの経験や専門学校で学んだファッションビジネスやIT、デジタルマーケティングなどの知識を活かして、将来的には自分のブランドを立ち上げたいと思っています。そして、いずれは東京コレクションへの参加を目指します。東京コレクションへの参加を土台に、ブランドの理念やデザインを広く世に伝え、ファッション業界にデジタルを駆使した新しい表現方法を用いたいと思います。時代を超えて愛されるブランドになるために、常に進化し続け、お客様のニーズや期待に応え続けていきたいです。そして、誰もが自分らしさを見つけ、表現できる場を提供していくつもりです。

・奨学金をいただけることに本当に感謝しております。今後も自身が成長出来るよう取り組んで行きたいと思っています。材料費の出費が多く困っていたので奨学金を頂けカバーすることができとても助かりました。ありがとうございました。

・この度は奨学生として選出をしていただき本当にありがとうございます。ご支援があるおかげで大学の講義や学校外でのフィールドワークや産地の実習を通じて様々なことを学ぶことが出来ています。大学の入学時と比較をしてもファッションに関する基礎的知識や

語学力についても身に付いてきました。将来の目標については、国際化をテーマとしたファッションブランドの企画や展開をすることですので繊維専門商社での就職をしてファッション産業について市場調査や企画、生産管理などを通じて幅広く学び、海外での商談や生産管理の業務をしたいという目標も掲げておりますので十分な語学力も身に付けていきたいです。来年度は大学4年生となり学生生活も最後の1年となりますのでファッションに関する知識を更に深めていき、海外でも十分に通用がするような語学力を身に付けて学校での活動やオープンキャンパスの活動についても積極的に継続して参加をして日々成長をしていきます。

・この度、奨学金を給付していただき誠にありがとうございます。奨学金をいただいているため、学費や交通費などの費用に使うことが出来るので大変助かっております。もっといろいろなことを学び勉強をしていきたいという気持ちがさらに大きくなり絶対に服飾業界で働き、現在学んでいることを活かせるようにしたいと思います。今年度は夢中で突っ走って来ましたが来年度はもう少し心に余裕を持ち服作りやファッションが好きな気持ちを自分の作品に落とし込めるように日々努力していこうと思います。
本当にありがとうございます。

・多くの有望な学生の中から私を選んで下さり、ありがとうございました。奨学金を頂いてから金銭面で諦めていたようなことにも積極的に行動できるようになりました。それは自身の中で大きな価値になり、大きな影響を与えました。奨学生として認めて頂き本当にありがとうございました。

以上